戸田市都市公園条例の全部改正（案）の概要

1 条例改正の趣旨と目的

本市では令和3年3月に策定いたしました「戸田市公園リニューアル計画」に基づき、公園活用の社会実験や地域住民とのワークショップを伴う公園リニューアルなど、ソフトとハードの両面から、魅力ある公園づくりを推進することで、公園を中心とした地域の賑わいを創出してまいりました。

また、公園の維持管理の面では、本条例の対象となっていない都市公園以外の公園（児童遊園地や緑地等）についても条例の対象とし、管理手法の統一化を図ることで、これまで以上に効果的かつ効率的な管理運営を実施することを目指しております。

今回の条例改正は、市内全ての公園を条例の対象に拡大することで、条例に基づく今まで以上に適切な管理の実施を目指すとともに、公園管理の効率化や一層の賑わい創出のための包括的な指定管理者制度の導入検討に向け、条例の整理を行うことを主たる目的として行うものです。

また、当該改正に併せ、有料公園施設等にかかる規定の見直しやその他軽微な修正を予定しています。

【次期指定管理までのスケジュール（案）】

- 令和4年4月～ 都市公園85公園の指定管理開始（指定管理期間5年間）
- 令和7年10月 戸田市都市公園条例の全部改正（案）に係る
パブリックコメントの実施
- 令和8年4月～ 戸田市立公園条例(戸田市都市公園条例の全部改正)の施行
都市公園以外の公園を含めた次期指定管理実施体制の検討等
- 令和9年4月～ 都市公園以外の公園を含めた次期指定管理開始

2 改正のポイント

都市公園以外の公園を条例の管理対象とするために、「戸田市都市公園条例」を「戸田市立公園条例」に改めます。

基本的には現行の「都市公園条例」を基本としながらも、条例名称の変更を伴い、改正が全体にわたることから、改正手法は**全部改正**とします。主な改正点は次のとおりです。

条例名称の変更及び変更に伴う見直し

「戸田市都市公園条例」を「戸田市立公園条例」に改め、市内の全公園を条例の管理対象とします。市内の全公園が対象となることで、現状 85 の都市公園について実施している公園の指定管理について、都市公園以外の公園も含めた指定管理の実施検討が可能となり、指定管理が実現した際には、指定管理者によるスケールメリットを活かした効率的な公園管理の実施や魅力的な公園づくりが期待できます。

また、「都市公園法」の規定により、都市公園のみを対象としている条文（公園施設の設置管理・占用及び監督処分）について、都市公園以外の公園も対象に含むように都市公園法の規定と同様の規定を条例に追加します。

本改正により、都市公園以外の公園についても、使用料（公園施設の設置管理、行為許可申請による公園使用）や占用料（工事等による占用物設置）が発生します。

有料公園施設等にかかる規定の見直し

・惣右衛門公園サッカー場の夜間照明施設の規定削除

惣右衛門公園サッカー場の夜間照明施設（有料公園施設の付属施設）について、近接する住民への配慮に加え、施設自体の老朽化を踏まえ使用していないことから、別表から削除します。

・北部公園野球場の冬季活用（内野のみ）の使用料の規定

公園リニューアル計画社会実験（令和 3 年度～令和 5 年度）の成果を踏まえ、令和 6 年度より北部公園野球場の冬季の供用（芝養生期間のため内野のみ）を開始しましたが、社会実験後の施設使用については、使用料を徴収する必要性がありました。令和 6 年度については、有料かつ内野使用のみでニーズがあるかを確認することを目的として、全面使用の半額に減免することによる試験的な料金設定において運用した結果、一定のニーズがあることを確認できたことから、今回の条例改正を機に内野のみを利用する場合の使用料（1,360 円 / 2 時間（全面使用の半額））を規定するものです。

その他軽微な修正

減免にかかる規定について、他の市内公共施設の条例、規則の規定との整合性を図り、文言の統一化を行うなど、軽微な修正を行います。

3 施行日

改正後の条例は令和 8 年 4 月 1 日から施行予定です。